

2018年度 第1回

in大阪

施設・環境・設備安全セミナー

医療スタッフの作業場のリスクをなくし患者安全に繋げよう！

日時 2018年6月25日（月）12:30～17:00

会場 社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 AIFホール

大阪府堺市中区

最寄り駅：泉北高速鉄道深井駅＜東中学校前バス停下車、徒歩約1分＞

南海高野線北野田駅＜高山バス停下車、徒歩約5分＞

施設・環境・設備安全部会では、医療スタッフに与える影響にも配慮した作業環境を構築することで、より高い患者の安全性に繋がると考えています。

今回のセミナーでは、実際の医療現場を見ながら『患者の安全性』と『医療スタッフの作業し易さ』を考え、構築する力を身につけていただける内容となっています。ぜひご参加ください！



形式 **グループワーク** ※病院関係者の方も協議に加わる予定です。

<プログラム構成>

事例をもとに
対策を協議

+

旧病棟を見て
リスク抽出

+

新病棟見学

実際に起きた事例や旧病棟（病室等）を見ながらグループワークをします。

対象 一般社団法人日本医療福祉建築協会、または、
一般社団法人日本医療福祉設備協会の会員の方

参加費 無料

定員 10名程度（抽選）

お申し込み期間：5月7日（月）～6月13日（水）

お申し込みURL <https://www.seminar.jcqhc.or.jp/public/seminar/view/1272>

※来場の際は、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ

（公財）日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進課 小泉・大鹿 TEL 03-5217-2326（直通）

※ご登録いただいた個人情報は、当機構の個人情報保護方針に基づき安全かつ適正に管理いたします。

プログラム

6～8名の多職種によるグループワークです。

	プログラム	講師／ ファシリテーター (敬称略)
12:30～12:45	開会挨拶、講義	笥 淳夫
12:45～14:20	事例分析&全体発表・協議	(部会員がファシリテーターとして入ります)
14:20～14:35	休憩+旧病棟へ移動	
14:35～14:55	現場でリスク抽出(旧病棟) *病室、トイレ、洗面所・浴室、 ナースステーション等	(部会員がファシリテーターとして入ります)
14:55～15:05	休憩+新病棟へ移動	
15:05～16:25	リスク抽出まとめ&全体発表・協議	
16:25～16:35	総括	笥 淳夫
16:35～17:00	病院見学(新病棟)	

※進行予定や協議時間等については予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

講師

施設・環境・設備安全部会メンバー

◎ = 部会長 (五十音順)

◎笥 淳夫	工学院大学 建築学部 建築デザイン学科 教授
楠本 茂雅	社会医療法人 生長会 ヘルランド総合病院 クオリティ管理センター 部長
柴田 康宏	社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 品質管理部 部長
土田 真人	医療法人 社団 藤聖会 富山西総合病院 医療安全管理室 医療安全管理者
三浦 雅博	三浦雅博アトリエ

「施設・環境・設備安全セミナー in 大阪」

～医療スタッフの作業場のリスクをなくし、患者安全に繋げよう！～
のご案内

(公財)日本医療機能評価機構では、認定病院を対象に、患者安全を推進する「認定病院患者安全推進協議会(PSP)」を設置しています。PSP では、患者安全を確保する活動の一環として施設・環境・設備安全部会(部会長 笥 淳夫氏(工学院大学))において、これまで実際に発生したインシデントやアクシデントの事例を元に、その発生原因や対策をディスカッションするワークショップを、医師や看護師、そして事務職員も含めたメンバーで行って来ました。今回このワークショップに病院建築を専門としている設計者の方に参加していただきたいと考えご案内する次第です。

本セミナーでは、病院の職員の方と一緒に、実際に起きた施設・環境・設備に関連する事例や旧病棟(病室等)を見ながら、医療スタッフの作業を行う上のリスクやその対策について協議します。また、当日は新病棟の見学ツアーも企画しています。

日時 2018年6月25日(月) 12:30～17:00

会場 社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 AIF ホール
大阪府堺市中区東山 500-3

形式 グループワーク(病院建築の専門家と病院の職員の混合グループで協議予定)

対象 日本医療福祉設備協会、または、日本医療福祉建築協会にご所属の方

費用 無料

定員 10名程度

※申込者多数の場合には抽選となります。予めご了承ください。

<セミナー講師>

施設・環境・設備安全部会 部会員(笥 淳夫氏ほか)

<主なプログラム>

1. 事例分析:実際に起きた施設・環境・設備に関連するインシデント・アクシデント事例をもとに原因や対策を協議します。
2. 旧病棟(病室等)を見てのリスク抽出:実際に現場を見ながら、医療スタッフが作業を行う上でどのようなリスクが隠れているのか協議します。
3. 新病棟見学:2014年に建てられた新しい病棟の見学ツアーを行います。

※プログラムの詳細は下記のURLにてご案内をしております。

<参加申込方法>

お申し込みURL:<https://www.seminar.jcqh.or.jp/public/seminar/view/1272>

お申し込み期間:5月7日(月)～6月13日(水)

※来場の際は、交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先

(公財)日本医療機能評価機構 教育研修事業部 大鹿・小泉 TEL 03-5217-2326(直通)